

高齢者等福祉サービスの

あれこれ

訪問理美容サービス事業

申し込み・問い合わせ

対象者①長寿福祉課 ☎552-5346

対象者②社会福祉課 ☎552-7102

外出して理容店や美容店に行くことが困難な方のために、自宅で散髪やカットのサービスが受けられるよう、理容店・美容店の出張費を助成します。事前に申請が必要です。

対象者 ①市内に住所を有する介護保険要介護認定3以上の方
②市内に住所を有する身体障害者手帳所持者のうち
下肢または体幹機能障害2級以上の方

利用回数 年間最大4回。申請月により異なります

利用者負担 理美容サービスに要した費用
(理美容店の出張費は市が負担します)



「丹波篠山市障害福祉サービス等相談員派遣事業」を開始します。

安心して障害福祉サービスなどを利用できる環境を整え、事業所の福祉サービスの質の向上を図るために活動いただける方を募集します。

対象 18歳以上の方で、障害福祉に関心のある方

募集人数 10人以内

活動内容 ①2カ月に1回の障害福祉サービス事業所などへの訪問 ②4カ月に1回の連絡会議

任期 7月1日から2年間

報償費 障害福祉サービス事業所などへの訪問1回につき2,000円、連絡会議への参加1回につき4,000円

その他 応募いただいた方には研修会受講と施設見学をしていただいた後、活動についての意向を確認します。活動していただく方には委嘱状を交付します。

研修会 【とき】5月22日(金) 13:00～16:00

【ところ】丹南健康福祉センター

施設見学 6月中

委嘱状交付 7月

申込期限 5月15日(金)

申し込み・問い合わせ 社会福祉課 ☎552-7102

健康と食育講座(いずみ会開催)

～正しい食生活を学んで地域で伝えてみませんか～

健康づくりに役立つ正しい知識や食育のことを基礎から学べる「健康と食育講座(いずみ会共催)」の受講生を募集します。毎回同じメンバーなので新しい仲間もつくれます。受講後は、自身や家族さらに地域の食生活改善や郷土料理の継承に取り組んでみませんか。

とき 6月16日(火)～12月15日(火) ※予定
※講座1回あたり約3時間、月1～2回程度

ところ 丹波健康福祉事務所(丹波市) 他

対象 丹波篠山市および丹波市在住の方

内容 食育と健康に関する講話、調理実習など

費用 テキスト代および実習材料費(3,000円程度)

定員 20人

申し込み期間 5月20日(水)～6月5日(金)

※定員になり次第締め切り

その他 24時間以上の受講で兵庫県知事発行の修了証書授与

申し込み・問い合わせ 兵庫県丹波健康福祉事務所健康管理課 ☎0795-73-3765

5月の健康カレンダー

休日診療・休日調剤が可能な薬局 問い合わせ 丹波篠山市休日診療所 ☎552-8910 丹波篠山市医師会 ☎552-8225

とき	休日診療			休日当番薬局		
	担当医師	受付時間	ところ	担当薬局	所在地	電話番号
3日(日)	杉本健郎医師	【午前】 10:00～12:00 【午後】 13:00～16:30	丹波篠山市 休日診療所 (丹波篠山市民 センター内)	祥漢堂薬局しのめ店	黒岡	554-1340
4日(月)	兵庫医大ささやま医療センター医師			布袋堂薬局	下二階町	552-0139
5日(火)	すぎもとポーン・クリニック医師			アルカ篠山薬局	黒岡	554-3630
6日(水)	杉本健郎医師			布袋堂薬局	下二階町	552-0139
10日(日)	石井医院医師			アルカ篠山薬局	黒岡	554-3630
17日(日)	中野医院医師			祥漢堂薬局しのめ店	黒岡	554-1340
24日(日)	山鳥病院医師			アルカ篠山薬局	黒岡	554-3630
31日(日)	建井医院医師			祥漢堂薬局しのめ店	黒岡	554-1340

献血 問い合わせ 健康課 ☎594-1117

とき	ところ	受付時間
14日(木)	ハートピアセンター	10:00～12:00
	岡本病院	14:15～16:00

※都合により医師に変更が生じる場合があります。受診前に一度診療所にお電話ください。

小児救急医療電話相談窓口(☎0795-78-9290)
対応時間 平日=17:30～翌8:00 / 土・日・祝日=24時間

ささやま 保健・福祉の総合情報発信

健康 いいカラダ

ホットステーション



令和2年度 高齢者の肺炎球菌感染症の
予防接種費用の一部助成について

肺炎球菌感染症は、肺炎球菌という細菌によって引き起こされる病気です。この菌は、主に気道の分泌物に含まれ、唾液などを通じて飛沫感染(せき・くしゃみなどによる感染)します。肺炎球菌による肺炎は成人の肺炎の25～40%を占め、特に高齢者での重篤化が問題になっています。

令和2年度に高齢者肺炎球菌感染症の予防接種費用の一部助成対象となる方は、右記のとおりです。ただし、自費、定期接種にかかわらず今までに肺炎球菌ワクチンの接種を受けた方は対象となりません。

対象となる方には、3月末に通知をお送りしていますので、注意事項や副反応についてよく理解した上で、早めに接種を受けるようにしましょう。

【令和2年度対象期間】

4月1日(水)～9月30日(水)

(ただし、上記期間内に接種できなかった場合は、国の対象期間=令和3年3月31日まで接種することができます。)

対象者	市内に住所があり、いずれかに該当する方 ①令和2年度中に65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳となる方 ②60～100歳未満の方で、心臓、腎臓、呼吸器の機能、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能に障害を有する方(身体障害者手帳1級を有する方および1級相当の障害を有する方) ※過去に23価肺炎球菌ワクチン(ニューモバックスNP)の接種を受けた方は対象となりません。
接種回数	1回
接種費用	3,000円(個人負担額) ※生活保護受給者は無料
接種場所	市内指定医療機関
申し込み	希望される市内指定医療機関へ直接予約

問い合わせ 健康課 ☎594-1117



手話でコミュニケーション!!

「手話」はじめませんか

問い合わせ 社会福祉課 ☎552-7102

【今月の手話】感染症予防に、手洗い・うがいをきちんとしよう!

つまんだ両手の指先を両胸につけてから指先を前に出す



右手拳の親指側を額に軽く1回あてる



両手掌を前に向け押し出すように交互に前に出す



手を洗う動作とうがいをする動作



広げた両手2指を同時に素早く下しながら指を閉じる

